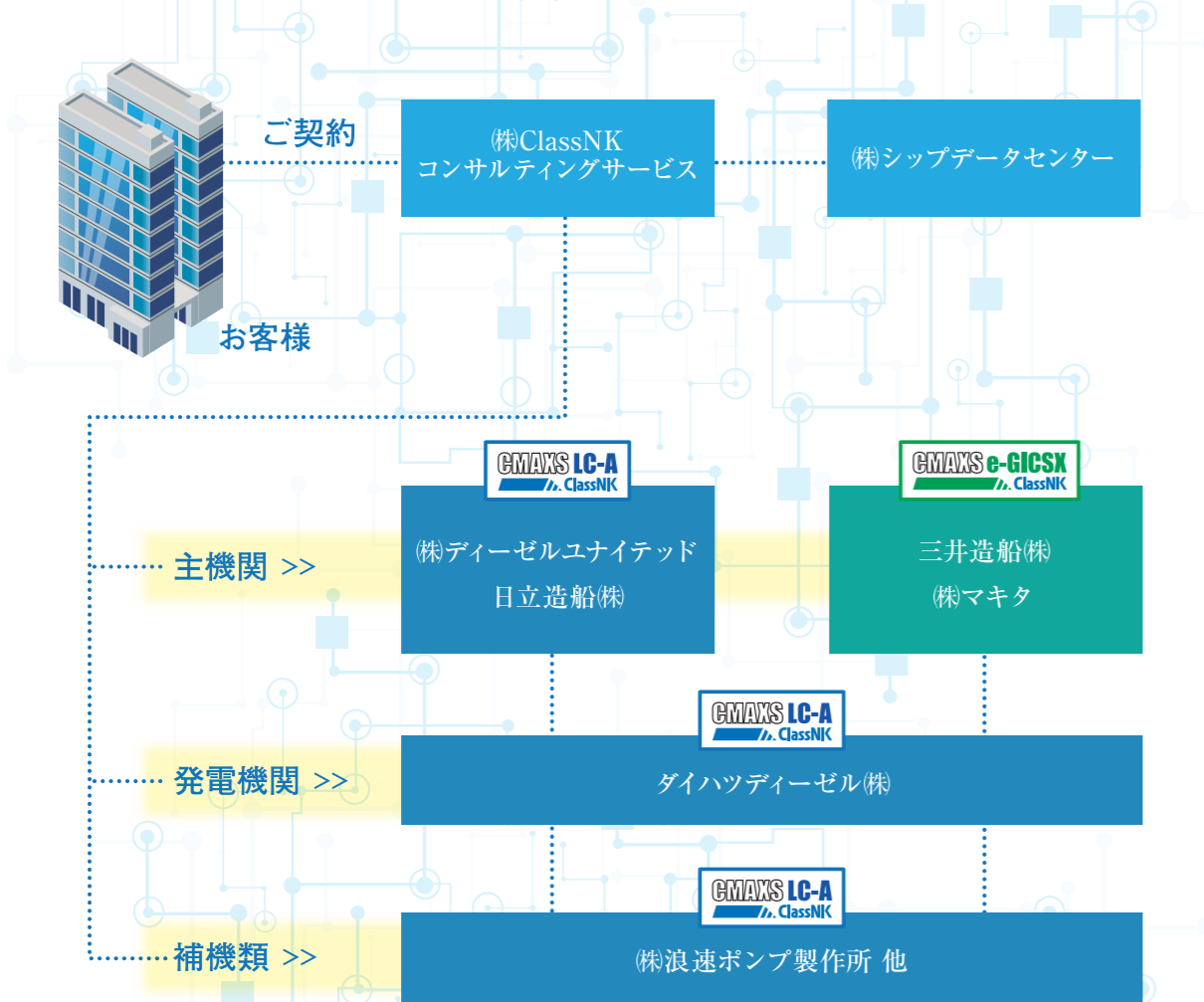


NK-CMAXSアライアンスパートナー

CMAXSは各社の機器を統一したシステムで対応できるよう、以下の枠組みでサービス提供を行います。



CMAXS LC-A/e-GICSXアライアンスメンバーは、株式会社ClassNKコンサルティングサービス、株式会社シップデータセンター、株式会社ディーゼルユニテッド、三造テクノサービス株式会社、株式会社マキタ、日立造船株式会社、株式会社浪速ポンプ製作所及び、ダイハツディーゼル株式会社です。(17年5月1日現在)

現時点に於いて当社製補機関と連携できる主機関は、アライアンスメンバーメーカーの製品のみとなります。主機メーカーの対応に関しては、(株)ClassNKコンサルティングサービスにご確認ください。また、当社製の主機関と補機関の組合せによる適用をご検討の際には、(株)ClassNKコンサルティングサービス若しくは当社に直接ご相談ください。

DAIHATSU ダイハツディーゼル株式会社

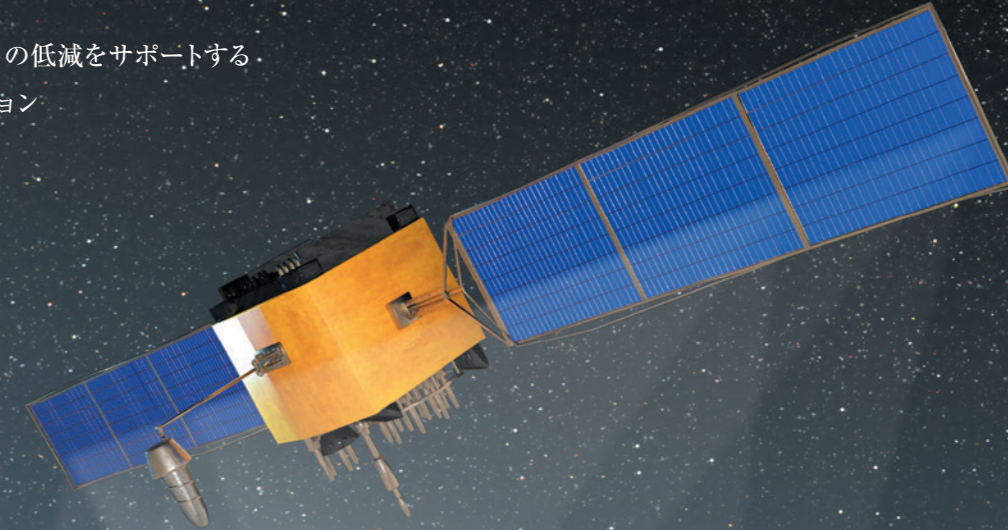
<http://www.dhtd.co.jp>

本社	〒531-0076 大阪府大阪市北区大淀中1-1-30 梅田スカイビルタワーウエスト17-18階	TEL: 06-6454-2331	FAX: 06-6454-2750
東京支店	〒103-0023 東京都中央区日本橋本町2-2-10 ダイハツビルディング4階	TEL: 03-3279-0807	FAX: 03-3245-0395
仙台支店	〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町2-2-3 鹿島広業ビル	TEL: 022-227-1674	FAX: 022-265-6514
名古屋支店	〒450-0001 愛知県名古屋市中村区那古野1-47-1 名古屋国際センタービル17階	TEL: 052-561-1311	FAX: 052-561-1315
四国支店	〒794-0007 愛媛県今治市近見町3-6-42	TEL: 0898-32-6213	FAX: 0898-31-5756
九州支店	〒813-0034 福岡県福岡市東区多の津2-3-1	TEL: 092-629-0731	FAX: 092-622-3210
守山第一工場	〒524-0035 滋賀県守山市阿村町45番地	TEL: 077-583-2551	FAX: 077-582-5714
守山第二工場	〒524-0044 滋賀県守山市古高町字松塚808番地-2	TEL: 077-583-2555	FAX: 077-583-6417

DAIHATSU NEW SERVICE SOLUTIONS

CMAXS LC-A
ClassNK

船舶の安全な運航とライフサイクルコストの低減をサポートする
クラウドサービスによる新しいソリューション



DAIHATSU DAIHATSU DIESEL

CMAXS共通プラットフォーム採用により機関室内の主機関、発電機関、補機類を一括監視できる次世代のエンジン異常診断・メンテナンス支援ソリューション

シーマックス エルシーエー イージックスエックス
CMAXS LC-A/e-GICCSX

船舶の安全な運航とライフサイクルコスト低減をサポートする
 新しいエンジン運用サポートソリューションです

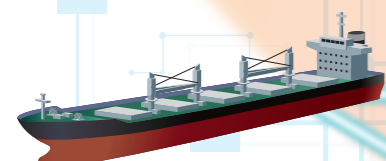
システム導入の4つのメリット

1 船内完結型のエンジン状態監視ソリューション

- 状態診断による異常傾向の早期発見と重大故障の未然防止
- トラブルシューティング機能によりお客様のメンテナンス業務をサポート

2 シンプルな操作性を実現

- 主機関・発電機関・補機類の統一した操作・管理が可能。
- ユーザーフレンドリーな操作性を実現
(写真、グラフ、画像データ、直感的に利用できるアラーム監視機能等)



管理船

安全運航
 ライフサイクル
 コスト低減



ユーザー

DAIHATSU

3 船上、陸上双方でエンジン情報の「見える化」が可能

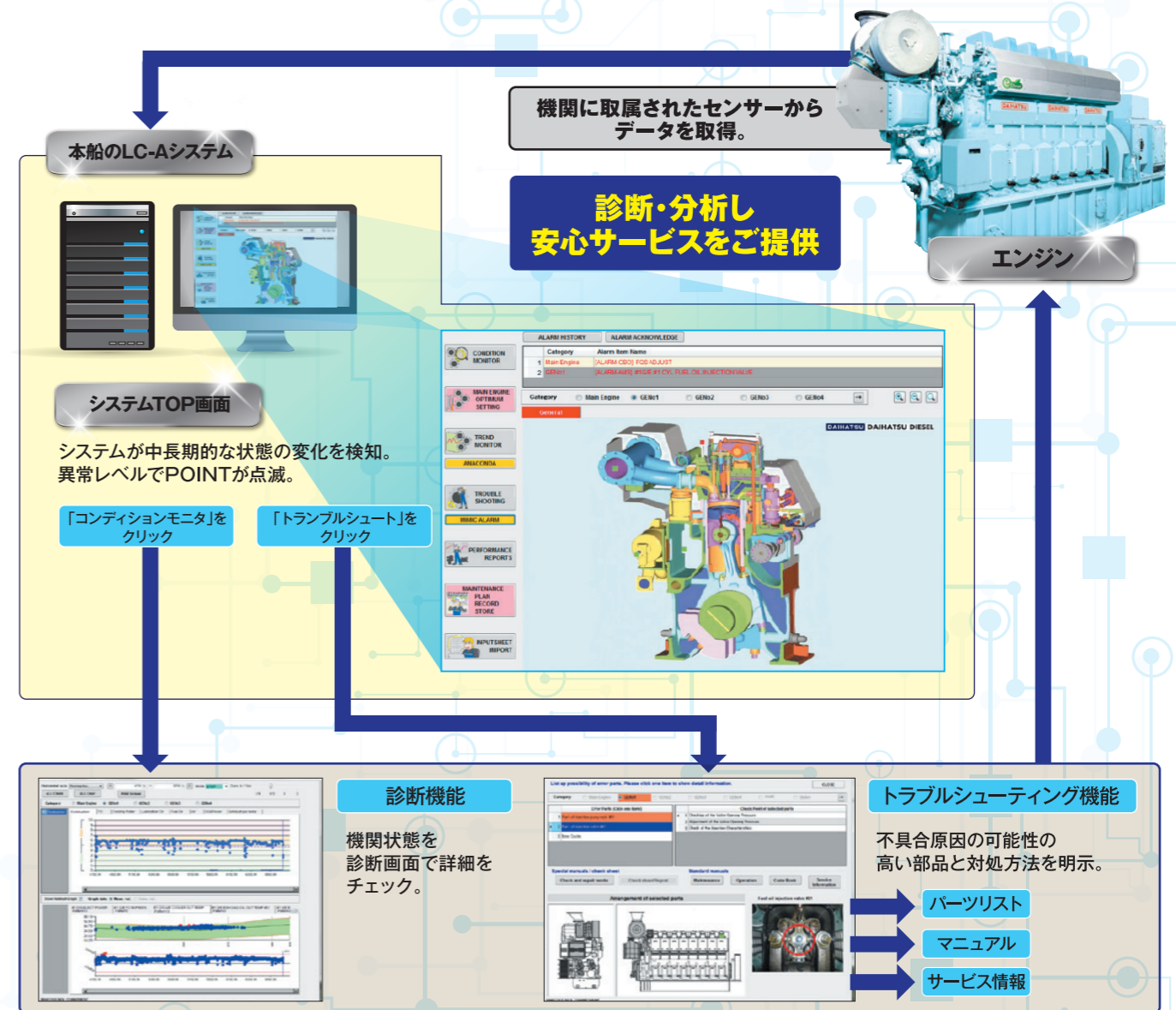
- CMAXS Webサービスの利用により監視対象船の一括フリート管理
- 陸上の「SHIP DATA CENTER」へアクセスする事で船上状態の早期把握・対策が可能
- 管理対象船の全データはクラウド側で安全に格納されるため、いつでも引き出し可能

4 お客様への充実したサポートが可能

- エンジンデータを直接確認・分析する事により迅速・的確なサポートが可能
- 診断レポートの定期発行により安心サービスのご提供

診断機能とトラブルシューティング機能

早期に適切なメンテナンスを促し故障を未然に防止



システム全体像



CMAXS Web Service

CMAXS Webサービスでは、CMAXSの契約船舶を一元管理する専用ホームページが用意されます。インターネット経由でアクセスすることで、どこからでも船舶の状況を把握できます。フリートリストから本船と同じ監視画面にリンクして同じデータを開覧できますので、乗組員と同じ目線での機器管理トラブル対応が可能となります。

